

**新型コロナと戦い、市民の命とくらしを守り抜く  
～さいたま市緊急対策第20弾～**

**令和4年9月1日（木）  
市長定例記者会見**

# 新型コロナウイルスの感染状況とワクチン接種状況について

令和4年9月1日（木）

市長定例記者会見

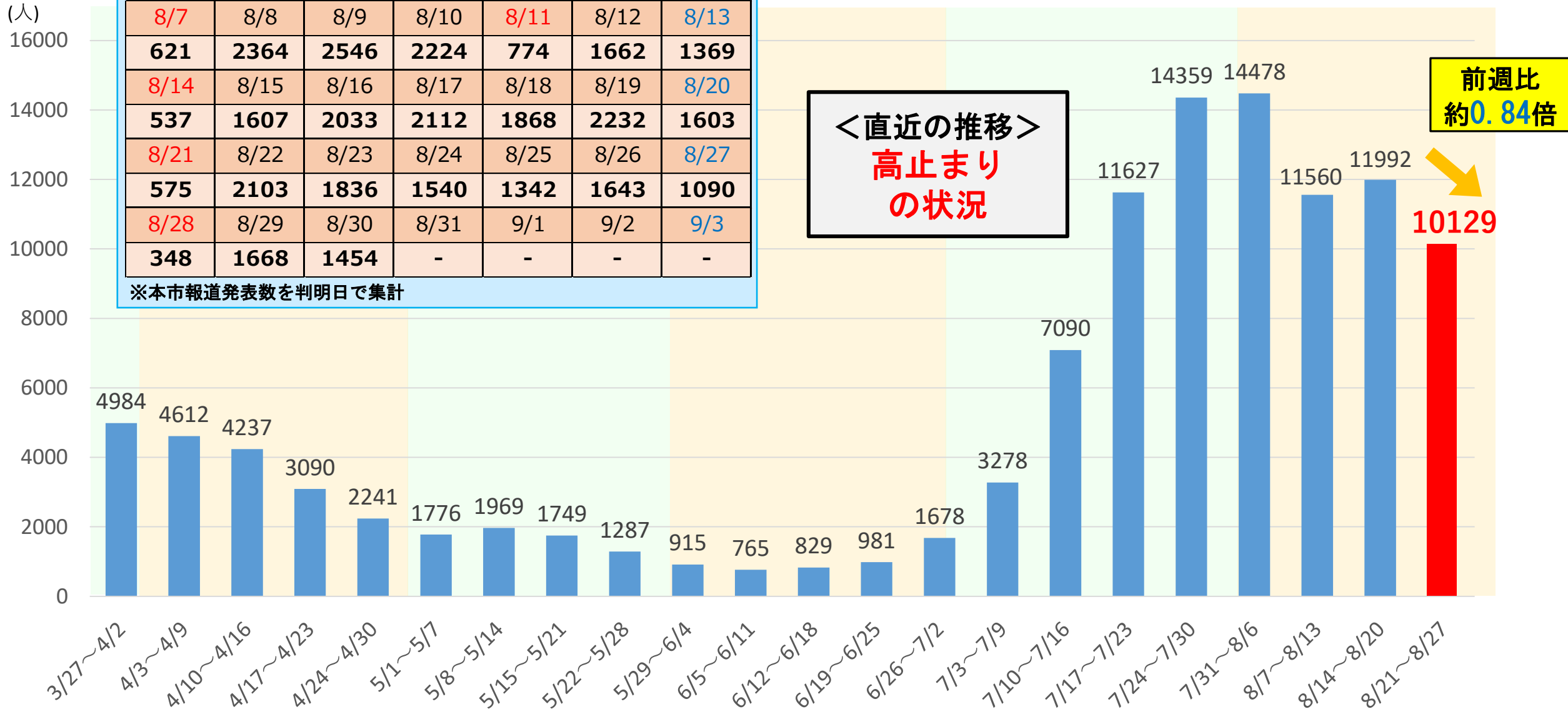
# 新型コロナウイルス感染状況

## ▶新規陽性者数の推移(週別)

### ▶直近の新規陽性者数(日別)

8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13
621	2364	2546	2224	774	1662	1369
8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20
537	1607	2033	2112	1868	2232	1603
8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
575	2103	1836	1540	1342	1643	1090
8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3
348	1668	1454	-	-	-	-

※本市報道発表数を判明日で集計



＜直近の推移＞  
高止まり  
の状況

# 新型コロナウイルスワクチン接種の状況

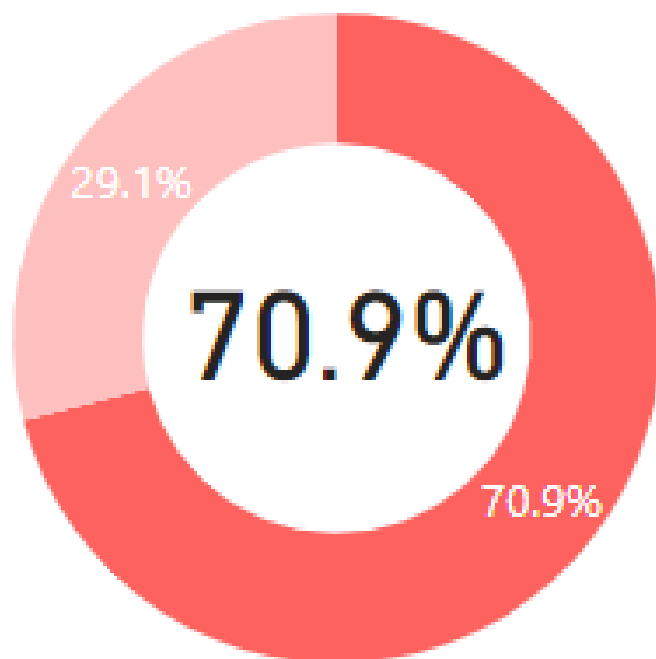
【9/1 時点】

< 3回目接種済数 >

849,791

1,197,996

※対象者 12歳以上

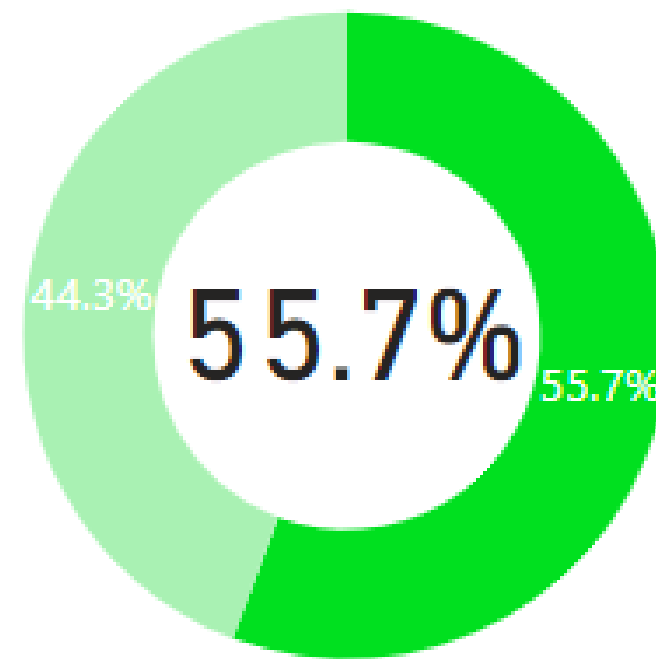


< 4回目接種済数 >

210,345

377,352

※対象者 60歳以上



(参考) 18歳以上59歳以下の

4回目接種対象者の接種済数 23,418 人

< 1回目接種率 >

81.5%

※対象者

< 2回目接種率 >

81.0%

5歳以上

※接種後の転出等は含まない。

# 新型コロナウイルスの感染拡大への基本的な考え方

## 基本的な考え方

市民の命や生活を守ることを最優先に、国や県の財政的支援措置の最大限の活用と、国の支援策のすき間を埋める市独自の支援策をスピード感をもって展開し、長期的かつ安定的な感染拡大防止策や医療提供体制の整備と市民生活や経済活動に及ぼす影響の最小限化、活力の回復に取り組む。

## 重点的な取組

事態の長期化やウィズコロナ・アフターコロナ時代への対応として、以下4つの柱で重点的に取り組む

- ① 感染の再拡大に対応可能な検査・医療体制の整備とワクチン接種の円滑な実施
- ② ウィズコロナ・アフターコロナ時代に対応したDXの推進と投資の促進
- ③ 感染拡大防止と新たな生活スタイルへの対応
- ④ 市民生活の下支えや事業継続・雇用維持のための事業者支援、経済活動の回復に向けた消費喚起策

# さいたま市緊急対策 第20弾 概要

## ① 感染の再拡大に対応可能な検査・医療体制の整備とワクチン接種の円滑な実施

### 取組 1

高齢者・障害者施設での集団感染を防止するため、施設の従事者等に対する抗原検査キットの購入費を補助する

5億1,480万円 **先議分**

### 取組 2

感染症に係るPCR検査等費用及び入院医療費の自己負担分を引き続き公費負担する

10億9,173万2千円

## 概要

新型コロナウイルス感染症の早期発見・拡大防止を図るため、市内の高齢者・障害者施設の従事者等を対象に検査を行った際の抗原検査キットの購入費用を補助するもの

## 予算額

自立支援給付等事業（障害支援課）	1億2,480万円
老人福祉執行管理事業（高齢福祉課）	3億9,000万円

## 概要

新型コロナウイルス感染者数の更なる増加に対応するため、保険適用されているPCR検査及び入院医療費の公費負担について補正を行うもの

## 予算額

感染症予防事業（疾病予防対策課） 10億9,173万2千円



# さいたま市緊急対策 第20弾

## 前回までの 緊急対策予算

令和2年度

約 1, 884 億 2 千万円  
(決算額 約 1, 631 億 5 千万円)

令和3年度

約 8 1 5 億 3 千万円

令和4年度

約 3 0 5 億 8 千万円

## 緊急対策 第20弾

令和4年度 (9月補正予算)

約 1 6 億 1 千万円

(令和4年度の合計 約 3 2 1 億 9 千万円)

累計 約 3, 0 2 1 億円